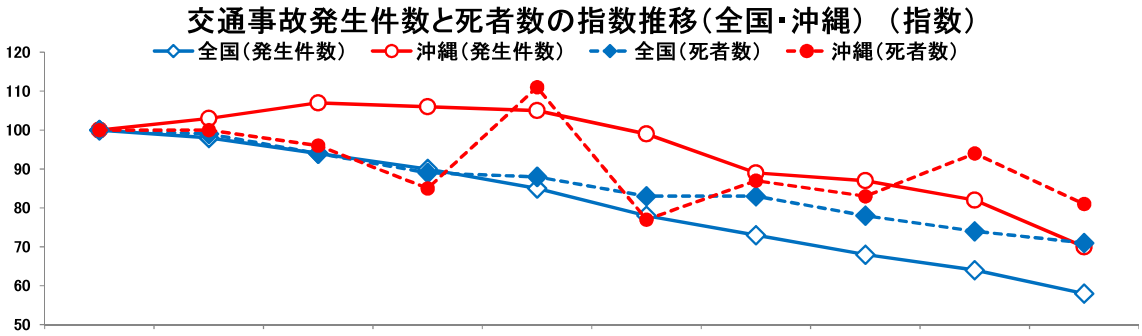
第１　交通事故の発生状況の推移と特徴

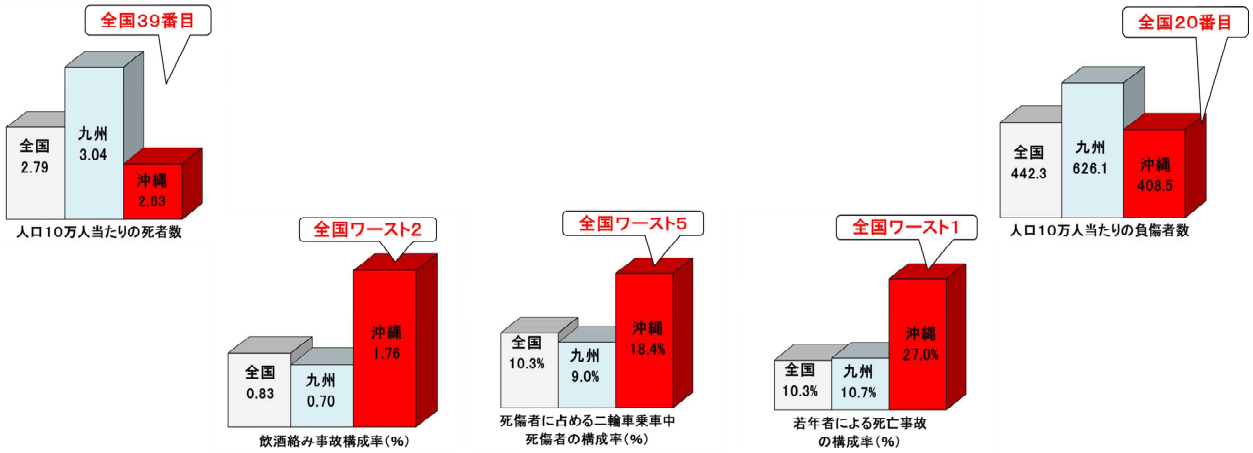
１　交通事故発生状況推移（全国・九州比較）



※指数：平成21年を100とした場合の各年の値である。

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
全国（発生件数）	737,637	725,924	692,084	665,157	629,033	573,842	536,899	499,201	472,165	430,601
沖縄（発生件数）	6,324	6,501	6,788	6,697	6,664	6,242	5,621	5,491	5,168	4,435
全　国（死者数）	4,979	4,948	4,691	4,438	4,388	4,113	4,117	3,904	3,694	3,532
沖　縄（死者数）	47	47	45	40	52	36	41	39	44	38

平成30年中の交通事故発生状況



全国・九州比較

県内の交通事故による死者数は、人口10万人当たりで全国39番目（2.63人）、負傷者数は全国20番目（408.5人）であり、交通事故発生件数は、全国では14年連続で減少し、本県は7年連続の減少となりました。

県内の交通事故の特徴

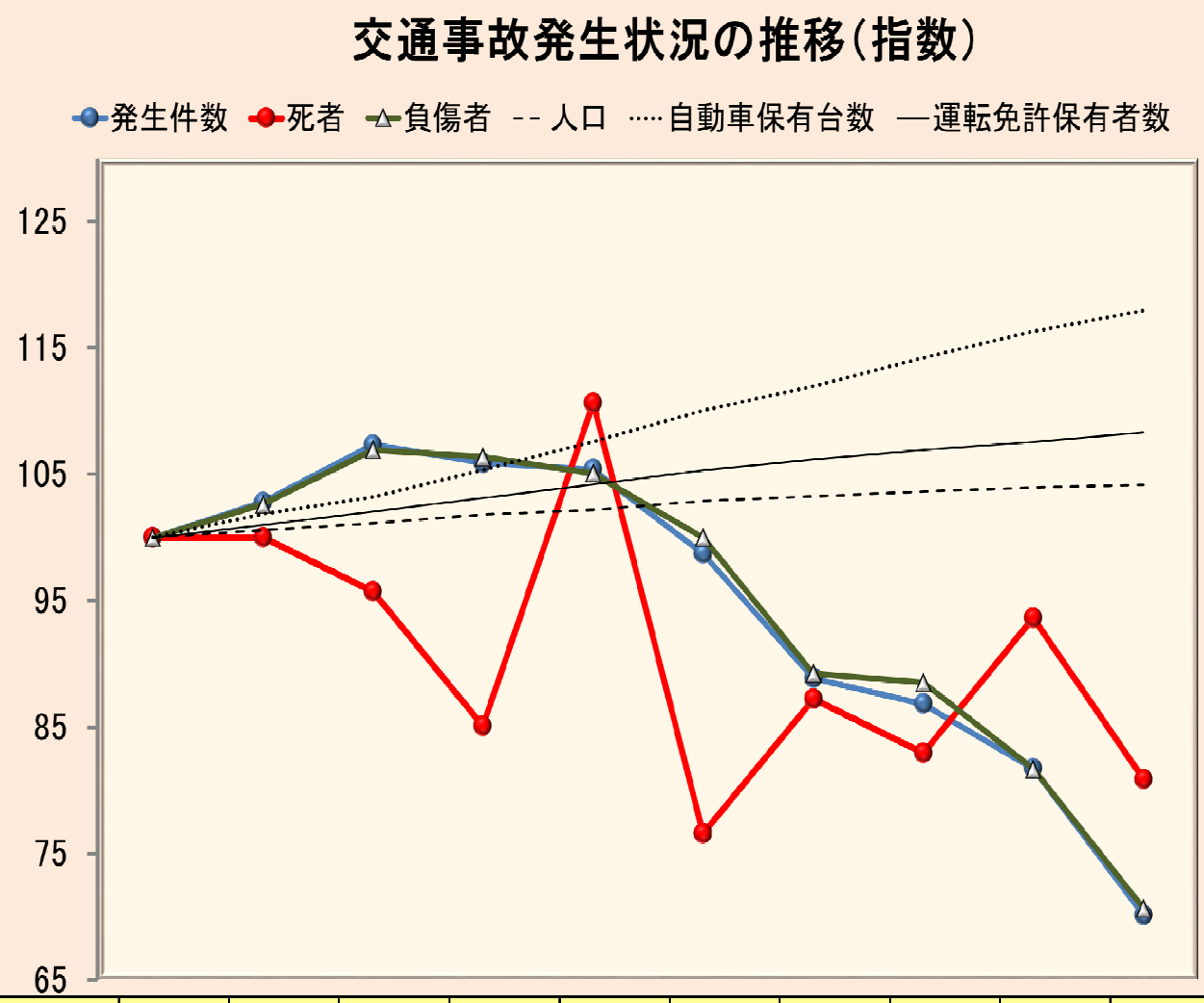
県内の交通事故の特徴としては、

- ○　交通事故に占める飲酒絡み事故の構成率が高く、全国ワースト2
- ○　死傷者に占める二輪車乗車中死傷者の構成率が高く、全国ワースト5
  （死者に占める二輪車乗車中の死者の構成率は全国17番目）
- ○　若年者（16歳～24歳）が原因となった死亡事故の構成率が高い（全国ワースト1）
- ○　全事故の54.9%が交差点において発生（全国平均54.1%より高い）

総合的な交通事故抑止対策

沖縄県警察では、平成30年の交通事故発生状況を踏まえ、交通事故のない安全で安心な「美ら島沖縄」を目指し、総合的な交通事故抑止対策として交通事故抑止総合プロジェクト「美ら島2019」を定め、飲酒運転事故防止対策などの各種事故防止対策を推進しております。

2　沖縄県の交通事故発生件数・死者数・負傷者数の推移



年別	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
発生件数	6,324	6,501	6,788	6,697	6,664	6,242	5,621	5,491	5,168	4,435
死者	47	47	45	40	52	36	41	39	44	38
負傷者	7,524	7,722	8,045	8,003	7,906	7,523	6,714	6,661	6,145	5,318
人口	1,397,812	1,406,176	1,413,583	1,422,938	1,428,817	1,438,472	1,443,123	1,448,656	1,453,208	1,456,122
自動車保有台数	981,133	999,558	1,012,377	1,033,795	1,055,604	1,079,579	1,098,704	1,120,414	1,140,887	1,157,302
運転免許保有者数	872,360	881,007	890,345	899,432	908,737	918,948	926,246	932,705	938,415	944,701

注1　人口は、住民基本台帳による。

2　車両台数は国土交通省統計資料「自動車保有車両数月報」による。
（排気量125CC以下の原付一種・原付二種・小型特殊車両は含まない。）

3　運転免許保有者数は、警察本部運転免許課の資料による。

4　上記グラフの指数は、平成21年を100とした場合の各年の値。

沖縄県では、人口、自動車保有台数、運転免許保有者数が年々増加しているが、交通事故は7年連続で減少しました。

交通事故発生状況の推移（昭和22年～平成30年）

年	交通事故発生件数	指数	死者数	指数	負傷者数	指数	
昭和22年	－	－	106	86	264	8	
23年	－	－	55	45	152	4	
24年	－	－	62	50	211	6	
25年	－	－	93	76	441	13	
26年	－	－	105	85	485	14	
27年	－	－	89	72	469	14	
28年	－	－	107	87	643	19	
29年	－	－	72	59	570	17	
30年	－	－	51	41	630	19	
31年	－	－	97	79	681	20	
32年	－	－	76	62	780	23	
33年	－	－	78	63	1,058	31	
34年	－	－	65	53	1,043	31	
35年	－	－	83	67	1,315	39	
36年	1,284	49	84	68	1,416	42	
37年	1,194	46	70	57	1,308	39	
38年	1,201	46	75	61	1,396	41	
39年	1,197	46	73	59	1,391	41	
40年	1,618	62	86	70	1,890	56	
41年	1,943	75	94	76	2,322	68	
42年	2,069	80	98	80	2,486	73	
43年	2,122	82	83	67	2,585	76	
44年	2,308	89	91	74	2,825	83	
45年	2,460	95	94	76	3,044	90	
46年	2,426	93	82	67	3,018	89	
47年	2,838	109	105	85	3,647	108	← 復帰　47年から全国統計に含まれる
48年	2,602	**100**	123	**100**	3,391	**100**	← 死者数が過去最多の年 ※昭和48年を100として指数を算出
49年	2,271	87	121	98	2,860	84	
50年	1,969	76	107	87	2,405	71	
51年	1,896	73	100	81	2,284	67	
52年	1,991	77	77	63	2,390	70	
53年	1,644	63	71	58	1,962	58	
54年	1,576	61	66	54	1,860	55	
55年	1,651	63	82	67	1,962	58	
56年	1,540	59	80	65	1,869	55	
57年	1,899	73	107	87	2,282	67	
58年	2,435	94	82	67	2,818	83	
59年	2,654	102	87	71	3,122	92	
60年	2,401	92	63	51	2,799	83	
61年	2,471	95	83	67	2,802	83	
62年	2,521	97	78	63	2,840	84	
63年	2,694	104	80	65	3,128	92	
平成元年	2,839	109	93	76	3,259	96	
2年	2,926	112	100	81	3,469	102	
3年	3,234	124	94	76	3,742	110	
4年	3,336	128	109	89	3,903	115	
5年	3,169	122	115	93	3,743	110	
6年	3,096	119	82	67	3,665	108	
7年	2,928	113	100	81	3,492	103	
8年	2,944	113	77	63	3,407	100	
9年	3,118	120	90	73	3,626	107	
10年	3,805	146	80	65	4,389	129	
11年	3,904	150	65	53	4,443	131	
12年	4,294	165	79	64	4,877	144	
13年	5,115	197	78	63	6,163	182	
14年	5,759	221	61	50	6,958	205	
15年	6,127	235	79	64	7,352	217	
16年	6,512	250	61	50	7,752	229	
17年	6,519	251	63	51	7,839	231	
18年	6,653	256	62	50	8,071	238	
19年	6,525	251	43	35	7,852	232	← 統計上、初めて死者数が50人を下回る
20年	6,509	250	43	35	7,664	226	
21年	6,324	243	47	38	7,524	222	
22年	6,501	250	47	38	7,722	228	
23年	6,788	261	45	37	8,045	237	← 統計上、最多の事故発生件数
24年	6,697	257	40	33	8,003	236	
25年	6,664	256	52	42	7,906	233	← 7年振りに死者数が50人を上回る
26年	6,242	240	36	29	7,523	222	← 統計上、最も少ない死者数
27年	5,621	216	41	33	6,714	198	← 13年振りに6,000件を下回る
28年	5,491	211	39	32	6,661	196	
29年	5,168	199	44	36	6,145	181	
30年	4,435	170	38	31	5,318	157	← 統計上、二番目に少ない死者数

3 市町村別交通事故発生状況及び飲酒運転検挙状況

市町村別人口1万人当たりの死傷者数

市町村別＼区分		人口	発生件数	死者数		負傷者数	
					人口1万人当たり		人口1万人当たり
市部	那覇市	318,944	1,142	3	0.09	1,318	41.3
	豊見城市	60,655	107	1	0.16	125	19.3
	糸満市	63,852	126			148	24.6
	南城市	43,466	67	1	0.23	79	18.2
	浦添市	113,405	422	2	0.18	475	41.9
	宜野湾市	97,112	341	2	0.21	409	42.1
	沖縄市	140,295	452	8	0.57	539	38.4
	うるま市	122,185	275	5	0.41	326	26.7
	名護市	62,410	194	2	0.32	271	43.4
	宮古島市	54,135	137	5	0.92	161	29.7
	石垣市	48,946	97			113	23.1
	小計	1,125,405	3,360	29	0.26	3,964	35.2
町部	久米島町	7,945	3			4	5.0
	八重瀬町	30,840	66	1	0.32	75	24.3
	南風原町	38,441	136			164	42.7
	与那原町	19,477	71			91	46.7
	西原町	34,694	123	1	0.29	145	41.8
	北谷町	28,561	196			253	88.6
	嘉手納町	13,663	40			48	35.1
	金武町	11,432	36	2	1.75	42	36.7
	本部町	13,271	28			36	27.1
	竹富町	4,229	3			3	7.1
	与那国町	1,698					
	小計	204,251	702	4	0.20	861	42.2
村部	渡嘉敷村	691					
	座間味村	908					
	粟国村	705					
	渡名喜村	376					
	南大東村	1,251					
	北大東村	568					
	中城村	20,521	52			58	28.3
	北中城村	16,785	123			145	86.4
	読谷村	40,842	73			85	20.8
	恩納村	10,240	48	1	0.98	95	92.8
	宜野座村	5,962	13	1	1.68	15	25.2
	国頭村	4,825	9			13	26.9
	大宜味村	3,115	3			9	28.9
	東村	1,798	4			4	22.2
	伊平屋村	1,244					
	伊是名村	1,453	1			1	6.9
	今帰仁村	9,451	12	3	3.17	13	13.8
	伊江村	4,580	1			1	2.2
	多良間村	1,151					
	小計	126,466	339	5	0.40	439	34.7
総計		1,456,122	4,401	38	0.26	5,264	36.2
沖縄自動車道等		－	34		－	54	－

※人口は、平成30年1月1日の住民基本台帳による。

市町村別・居住地別飲酒絡み事故発生状況

市町村別飲酒絡み事故発生状況

区分 / 市町村別		全事故	市町村内発生の飲酒絡み事故				率	人口	1,000人当たり率
			死亡	重傷	軽傷	計			
市部	那覇	1,142	1	2	10	13	1.14	318,944	0.04
	豊見城	108			1	1	0.93	60,852	0.02
	糸満	126			2	2	1.59	63,655	0.03
	南城	67						43,466	
	浦添	423		1	4	5	1.18	113,405	0.04
	宜野湾	341		2	4	6	1.76	97,112	0.06
	沖縄	458		1	10	11	2.40	140,295	0.08
	うるま	277			1	1	0.36	122,185	0.01
	名護	198		1	4	5	2.53	62,410	0.08
	宮古島	137	1		4	5	3.65	54,135	0.09
	石垣	97						48,946	
	計	3,374	2	7	40	49	1.45	1,125,405	0.04
町部	久米島	3						7,945	
	八重瀬	67						30,840	
	南風原	136			5	5	3.68	38,441	0.13
	与那原	71		2	2	4	5.63	19,477	0.21
	西原	130			3	3	2.31	34,694	0.09
	北谷	196			5	5	2.55	28,561	0.18
	嘉手納	40		1		1	2.50	13,663	0.07
	金武	37			1	1	2.70	11,432	0.09
	本部	28			1	1	3.57	13,271	0.08
	竹富	3						4,229	
	与那国							1,698	
	計	711		3	17	20	2.81	204,251	0.10
村部	渡嘉敷							691	
	座間味							908	
	粟国							705	
	渡名喜							376	
	南大東							1,251	
	北大東							568	
	中城	55						20,521	
	北中城	129		1	5	6	4.65	16,785	0.36
	読谷	73						40,842	
	恩納	48			2	2	4.17	10,240	0.20
	宜野座	15		1		1	6.67	5,962	0.17
	国頭	9						4,825	
	大宜味	3						3,115	
	東	4						1,798	
	伊平屋							1,244	
	伊是名	1						1,453	
	今帰仁	12						9,451	
	伊江	1						4,580	
	多良間							1,151	
	計	350		2	7	9	2.57	126,466	0.07
県合計		4,435	2	12	64	78	1.76	1,456,122	0.05

※　市町村域内で発生した飲酒絡み事故の内容別発生件数（率）及び人口 1,000人当たりの発生率である。

※　人口は、平成30年1月1日の住民基本台帳による。

居住地別飲酒絡み事故発生状況

区分 / 市町村別		全事故	市町村居住者の飲酒絡み事故				率	人口	1,000人当たり率
			死亡	重傷	軽傷	計			
市部	那覇	910	1	2	9	12	1.32	318,944	0.04
	豊見城	152			4	4	2.63	60,852	0.07
	糸満	172		1	3	4	2.33	63,655	0.06
	南城	111		1	2	3	2.70	43,466	0.07
	浦添	389		1	3	4	1.03	113,405	0.04
	宜野湾	355		2	2	4	1.13	97,112	0.04
	沖縄	496			11	11	2.22	140,295	0.08
	うるま	321		1	4	5	1.56	122,185	0.04
	名護	133			2	2	1.50	62,410	0.03
	宮古島	106	1		4	5	4.72	54,135	0.09
	石垣	83						48,946	
	計	3,228	2	8	44	54	1.67	1,125,405	0.05
町部	久米島	3						7,945	
	八重瀬	77			2	2	2.60	30,840	0.06
	南風原	102			1	1	0.98	38,441	0.03
	与那原	70			3	3	4.29	19,477	0.15
	西原	119			3	3	2.52	34,694	0.09
	北谷	128			2	2	1.56	28,561	0.07
	嘉手納	54			3	3	5.56	13,663	0.22
	金武	27		1		1	3.70	11,432	0.09
	本部	28						13,271	
	竹富	3						4,229	
	与那国							1,698	
	計	611		1	14	15	2.45	204,251	0.07
村部	渡嘉敷							691	
	座間味							908	
	粟国	1						705	
	渡名喜							376	
	南大東							1,251	
	北大東							568	
	中城	72			1	1	1.39	20,521	0.05
	北中城	62		1	1	2	3.23	16,785	0.12
	読谷	134						40,842	
	恩納	37			1	1	2.70	10,240	0.10
	宜野座	26		1	2	3	11.54	5,962	0.50
	国頭	10						4,825	
	大宜味	6		1		1	16.67	3,115	0.32
	東	4						1,798	
	伊平屋	1						1,244	
	伊是名	1						1,453	
	今帰仁	16			1	1	6.25	9,451	0.11
	伊江	3						4,580	
	多良間							1,151	
	計	373		3	6	9	2.41	126,466	0.07
県外居住者等		223						－	
合計		4,435	2	12	64	78	1.76	1,456,122	0.05

※　交通事故当事者の居住地別による飲酒絡み事故の内容別発生件数（率）及び人口 1,000人当たりの発生率である。

※　人口は、平成30年1月1日の住民基本台帳による。

居住地別飲酒運転検挙者数

市町村別＼種別		酒酔い運転	酒気帯び運転		飲酒運転合計	市町村別人口	人口千人当検挙件数
			0.25未満	0.25以上			
市部	那覇市	4	62	185	251	318,944	0.79
	豊見城市	1	17	64	82	60,852	1.35
	糸満市	1	19	72	92	63,655	1.45
	南城市		13	56	69	43,466	1.59
	浦添市	3	26	104	133	113,405	1.17
	宜野湾市	3	25	146	174	97,112	1.79
	沖縄市	2	55	184	241	140,295	1.72
	うるま市	8	48	171	227	122,185	1.86
	名護市	1	24	77	102	62,410	1.63
	宮古島市	2	11	63	76	54,135	1.40
	石垣市		21	60	81	48,946	1.65
	計	25	321	1,182	1,528	1,125,405	1.36
町部	久米島町	1		5	6	7,945	0.76
	八重瀬町	3	5	31	39	30,840	1.26
	南風原町	1	11	31	43	38,441	1.12
	与那原町		7	15	22	19,477	1.13
	西原町	1	4	31	36	34,694	1.04
	北谷町	1	3	30	34	28,561	1.19
	嘉手納町	1	2	15	18	13,663	1.32
	金武町		5	12	17	11,432	1.49
	本部町	1	4	17	22	13,271	1.66
	竹富町			3	3	4,229	0.71
	与那国町		2		2	1,698	1.18
	計	9	43	190	242	204,251	1.18
村部	渡嘉敷村					691	
	座間味村					908	
	粟国村			1	1	705	1.42
	渡名喜村					376	
	南大東村			1	1	1,251	0.80
	北大東村					568	
	中城村		9	31	40	20,521	1.95
	北中城村	3	3	16	22	16,785	1.31
	読谷村	2	12	60	74	40,842	1.81
	恩納村	1	3	19	23	10,240	2.25
	宜野座村		1	5	6	5,962	1.01
	国頭村		1	5	6	4,825	1.24
	大宜味村		2	6	8	3,115	2.57
	東村		2	1	3	1,798	1.67
	伊平屋村					1,244	
	伊是名村		1	1	2	1,453	1.38
	今帰仁村		4	8	12	9,451	1.27
	伊江村		1	1	2	4,580	0.44
	多良間村		1	1	2	1,151	1.74
	計	6	40	156	202	126,466	1.60
県内合計		40	404	1,528	1,972	1,456,122	1.35

その他	6	42	202	250	―	―
合計	46	446	1,730	2,222	1,456,122	1.53

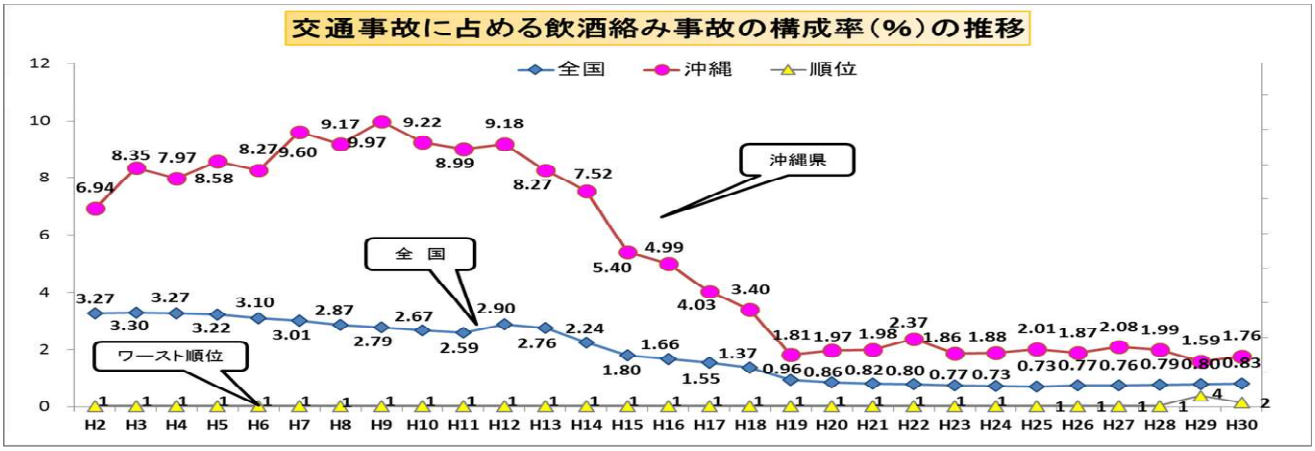
※　人口は、平成30年1月1日の住民基本台帳による。

4 飲酒絡み事故発生状況

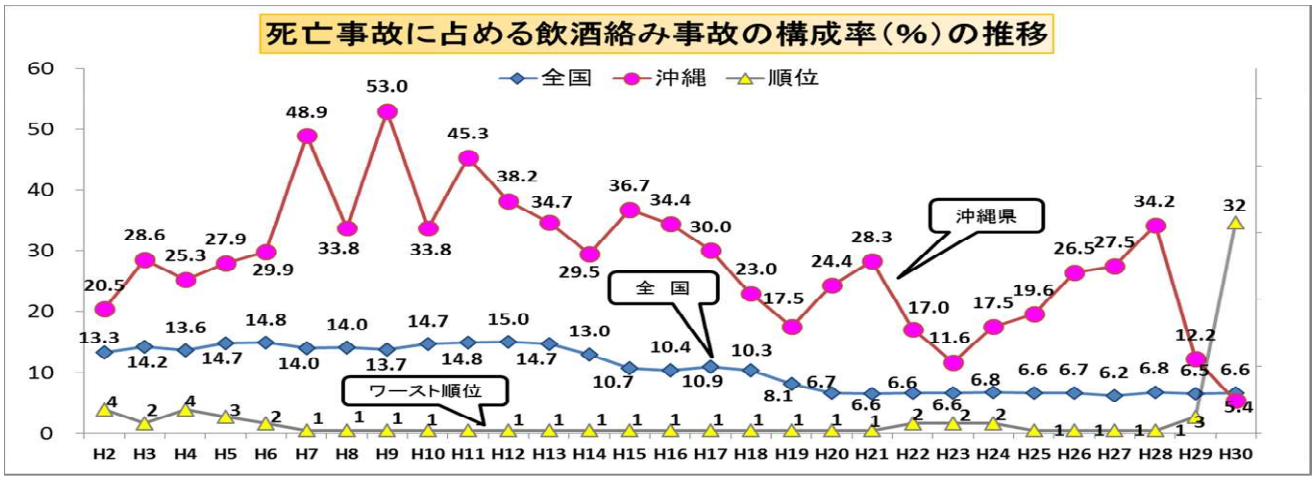
飲酒絡み事故件数

年別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
飲酒絡み事故件数			125	154	126	126	134	117	117	109	82	78	−4	−4.9	62
	死亡事故		13	8	5	7	10	9	11	13	5	2	−3	−60.0	15
	死者数		13	8	5	7	10	9	11	13	6	2	−4	−66.7	15
	負傷者数		161	203	172	160	168	157	156	140	105	115	10	9.5	71
		うち重傷者	32	43	25	25	20	8	30	18	7	14	7	100.0	44
		うち軽傷者	129	160	147	135	148	149	126	122	98	101	3	3.1	78

※ 飲酒絡み事故とは、自転車以上の車両を運転している運転者（第１当事者）が、飲酒運転により起こした交通事故件数。
※ 死者数、負傷者数は、交通事故の運転者（第1当事者）の飲酒運転による交通事故で死傷した人数。



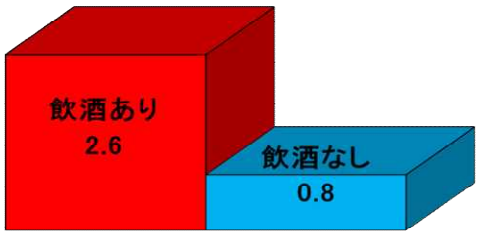
平成30年中の交通事故に占める飲酒絡み事故の構成率は1.76%で、２年連続ワーストを脱却しましたが、依然として全国平均（0.83%）の約2.1倍という高い構成率となっています。



平成30年中の死亡事故に占める飲酒絡み事故の構成率は5.4%で、２年連続ワーストを脱却し、全国平均（6.6%）より1.2ポイント低い構成率となっています。

飲酒有無別の死亡事故率

	発生件数	死亡事故	死亡事故率
飲酒なし	4,280	35	0.8
飲酒あり	78	2	2.6



※ 飲酒有無別の交通事故件数には、ひき逃げ、飲酒調査不能等の77件は含まれない。

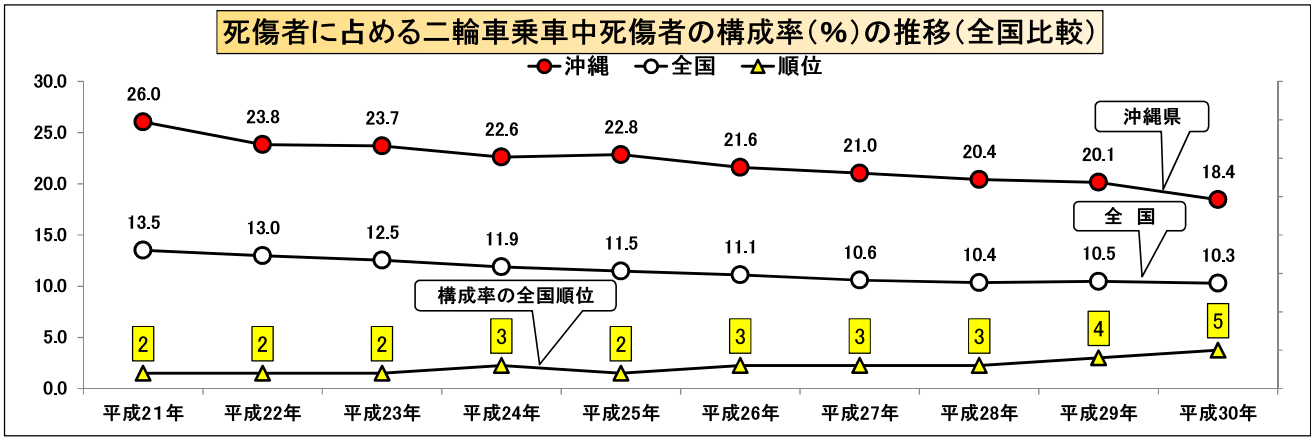
飲酒絡み事故の死亡事故率は2.6%で、飲酒なし事故（0.8%）に比べ非常に高くなっています。

5　二輪車事故発生状況

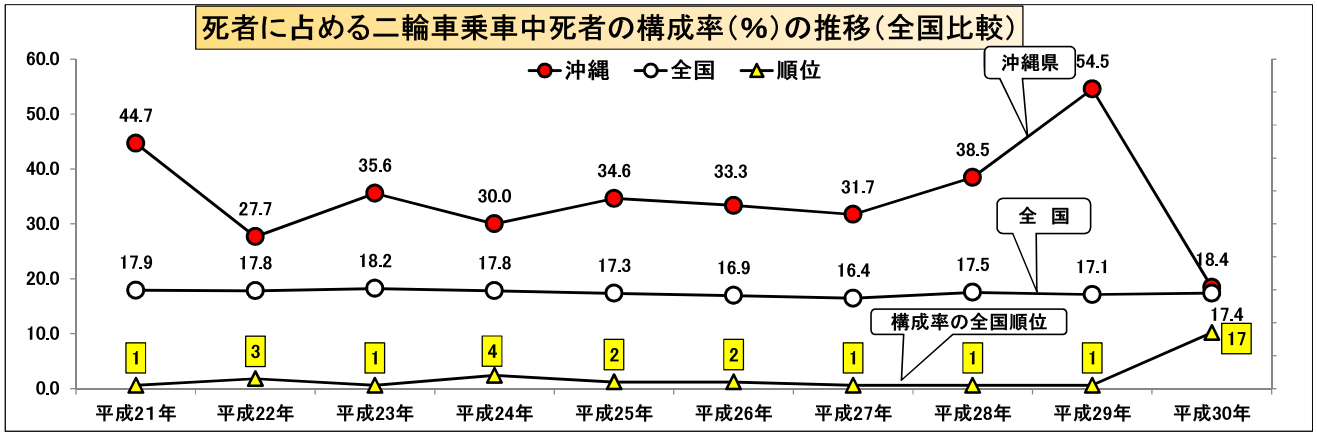
二輪車関連の事故件数

年　別		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
二輪車関連事故発生件数		1,991	1,875	1,972	1,881	1,891	1,689	1,472	1,419	1,278	1,030	−248	−19.4	52
	死者数	21	13	16	12	18	12	13	15	24	7	−17	−70.8	33
	負傷者数	1,951	1,838	1,902	1,807	1,800	1,621	1,408	1,353	1,223	981	−242	−19.8	50
	うち重傷者	393	369	346	333	304	283	292	272	268	211	−57	−21.3	54
	うち軽傷者	1,558	1,469	1,556	1,474	1,496	1,338	1,116	1,081	955	770	−185	−19.4	49

※　関連事故発生件数は、二輪車が第１当事者、第２当事者以下いずれの場合も関係した事故を含む。
※　死者数、負傷者数は、交通事故により二輪車乗車中の者（運転者、同乗者）が死傷した人数。



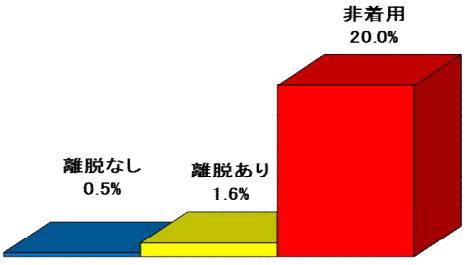
平成30年中の交通事故死傷者に占める二輪車乗車中の死傷者の構成率は18.4%で、全国平均（10.3%）の約1.8倍となっており、全国ワースト5となっています。



平成30年中の交通事故死者に占める二輪車乗車中の死者の構成率は18.4%で、全国平均（17.4%）より1%高く、全国ワースト17となっています。

ヘルメット着用状況別の死亡率

	二輪車乗車中死傷者数	死者数	死亡率
離脱なし	857	4	0.5
離脱あり	126	2	1.6
非着用	5	1	20.0



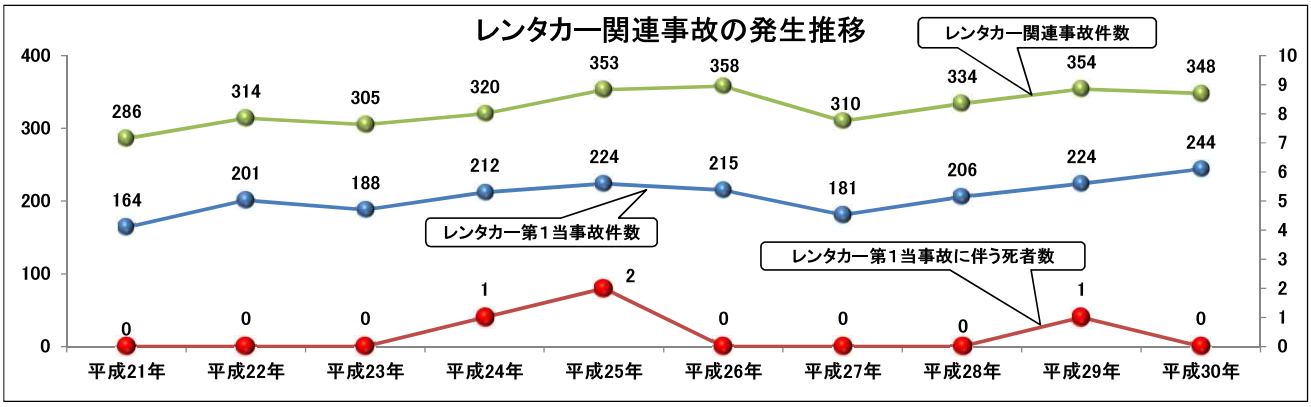
非着用の死亡率（20.0%）と離脱ありの死亡率（1.6%）は、離脱なし（0.5%）と比べ死亡率が高くなっており、ヘルメットの非着用や不適切な着用が被害を大きくしています。

6 レンタカー事故発生状況

レンタカー（1・2当）関連事故件数

年別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
レンタカー関連事故発生件数			286	314	305	320	353	358	310	334	354	348	−6	−1.7	122
レンタカー第1当事故			164	201	188	212	224	215	181	206	224	244	20	8.9	149
	死者数					1	2				1		−1	−100.0	
	負傷者数		222	286	282	301	335	309	241	290	280	339	59	21.1	153
		うち重傷者	8	27	18	24	17	22	18	21	31	29	−2	−6.5	363
		うち軽傷者	214	259	264	277	318	287	223	269	249	310	61	24.5	145

※ 関連事故発生件数は、レンタカーが第1当事者、第2当事者いずれの場合も関係した事故を含む。
※ レンタカー第1当事故は、レンタカーが第1当事者となった事故件数。
※ 死者数、重傷者数、軽傷者数は、レンタカーが第1当事者の交通事故に伴う死傷者数。



平成30年中のレンタカーが関係した事故は348件で、前年に比べ6件（1.7%）減少しました。
また、レンタカーが原因となった事故（第1当事故）は244件で、前年と比べ20件（8.9%）増加しましたが、事故に伴う死者はありませんでした。

レンタカー（1・2当）関連事故の発生件数の多い市町村

	市町村	全事故	レンタカー関連事故	構成率
1	那覇市	1,142	82	7.2
2	宮古島市	137	37	27.0
3	名護市	198	32	16.2
4	沖縄市	458	19	4.1
4	石垣市	97	19	19.6
全体		4,435	348	7.8

レンタカー（1・2当）関連事故の構成率が多い市町村

	市町村	全事故	レンタカー関連事故	構成率
1	本部町	28	12	42.9
2	今帰仁村	12	5	41.7
3	大宜味村	3	1	33.3
4	恩納村	48	13	27.1
5	宮古島市	137	37	27.0
6	東村	4	1	25.0
7	国頭村	9	2	22.2
8	石垣市	97	19	19.6
9	名護市	198	32	16.2
10	読谷村	73	10	13.7
全体		4,435	348	7.8

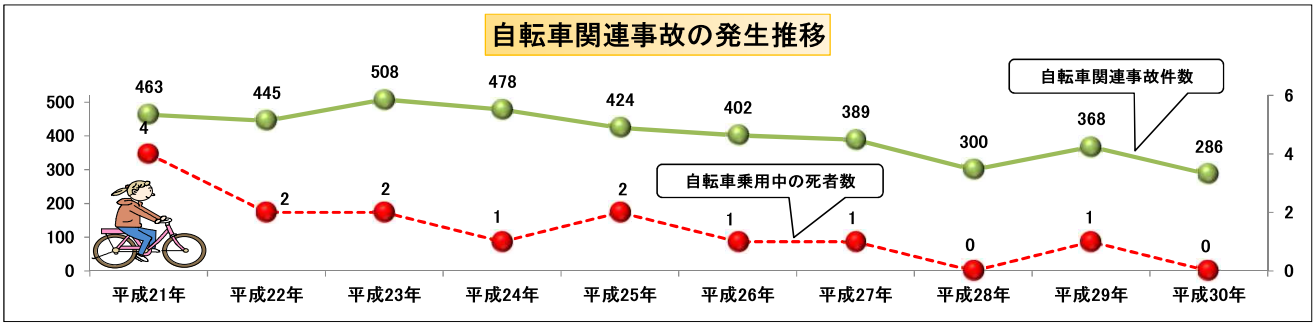
レンタカーが関係した事故は、那覇市が82件で最も多く、次いで宮古島市37件、名護市32件の順となっています。
また、人身事故に占めるレンタカーが関係した事故の構成率が最も高いのは、本部町42.9%で、次いで今帰仁村41.7%、大宜見村33.3%、恩納村27.1%の順となっており、本島北部地域や離島においてレンタカー関連事故の構成率が高くなっています。

7　自転車事故発生状況

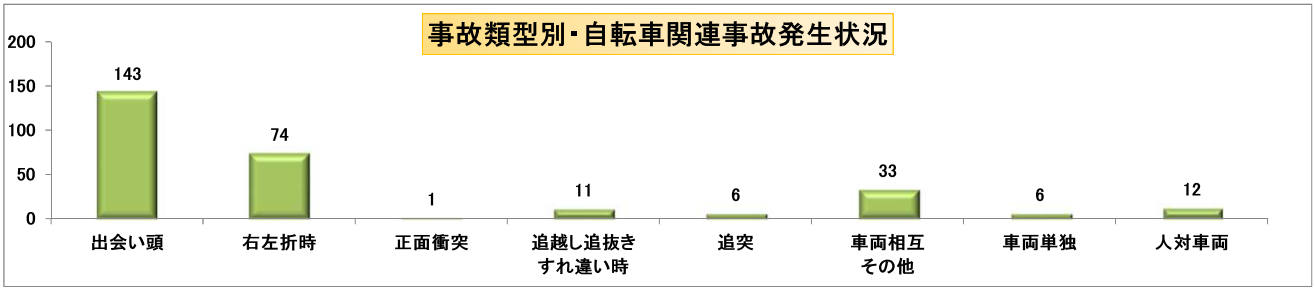
自転車関連の事故件数

年　別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
自転車関連事故発生件数			463	445	508	478	424	402	389	300	368	286	−82	−22.3	62
	死者数		4	2	2	1	2	1	1		1		−1	−100.0	
	負傷者数		465	447	514	474	420	398	384	296	361	281	−80	−22.2	60
		うち重傷者	58	60	62	51	56	45	55	34	43	53	10	23.3	91
		うち軽傷者	407	387	452	423	364	353	329	262	318	228	−90	−28.3	56

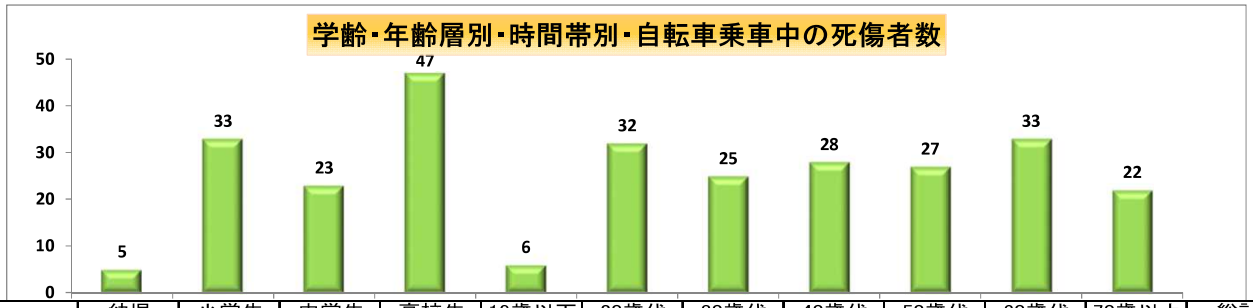
※　関連事故発生件数は、自転車が第１当事者、第２当事者以下いずれの場合も関係した事故を含む。
※　死者数、負傷者数は、交通事故により自転車に乗車中の者が死傷した人数。



平成30年中の自転車が関係した事故は286件で、前年に比べ82件減少し、自転車乗車中の死者はありませんでした。



平成30年中の自転車が関係した事故は、出会い頭事故が最も多く、次いで右左折時事故となっており、両者で自転車関連事故の７割以上（75.9%）を占めています。



	幼児	小学生	中学生	高校生	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	総計
0−2時						1			1			2
2−4時			1			1		2				4
4−6時									1	1		2
6−8時		1	1	7			3	3	5	4	2	26
8−10時		2		14		5	6	5	2	4	5	43
10−12時	1	3	1	1		4	2	3	3	3	5	26
12−14時		6	4	4	2	6	3	2	3	4	4	38
14−16時		6	5	3		4	1	4	3	3	1	30
16−18時	4	8	5	10	1	4	5	2	3	7	2	51
18−20時		7	5	5	1	3	1	3	2	6	3	36
20−22時			1	2	1	2	3	3	3	1		16
22−00時				1	1	2	1	1	1			7
計	5	33	23	47	6	32	25	28	27	33	22	281

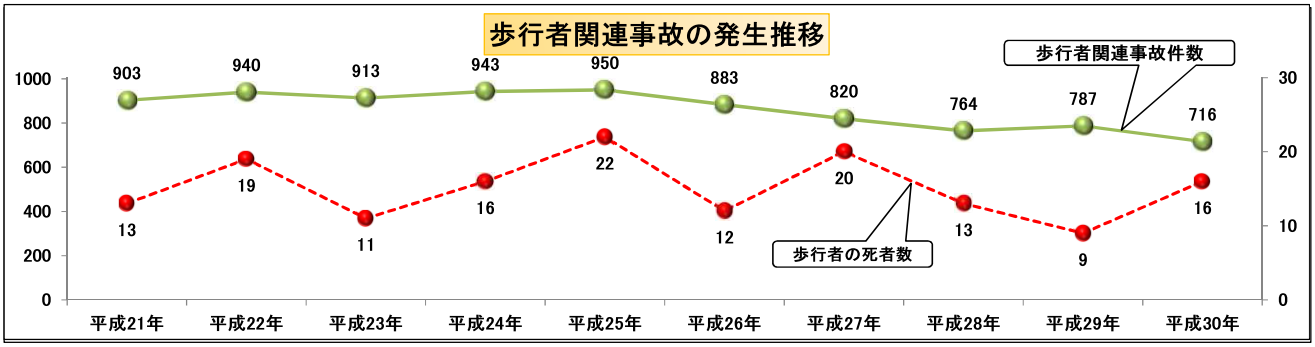
学齢と年齢層別に死傷者数をみると、高校生が最も多く、次いで小学生と60歳代が多くなっています。
時間帯別は、全体で通勤、通学時間帯に死傷者数が多くなる傾向がありますが、小学生は放課後、又は帰宅中の時間帯（16時～18時）が最も多くなっています。

8 歩行者の事故発生状況

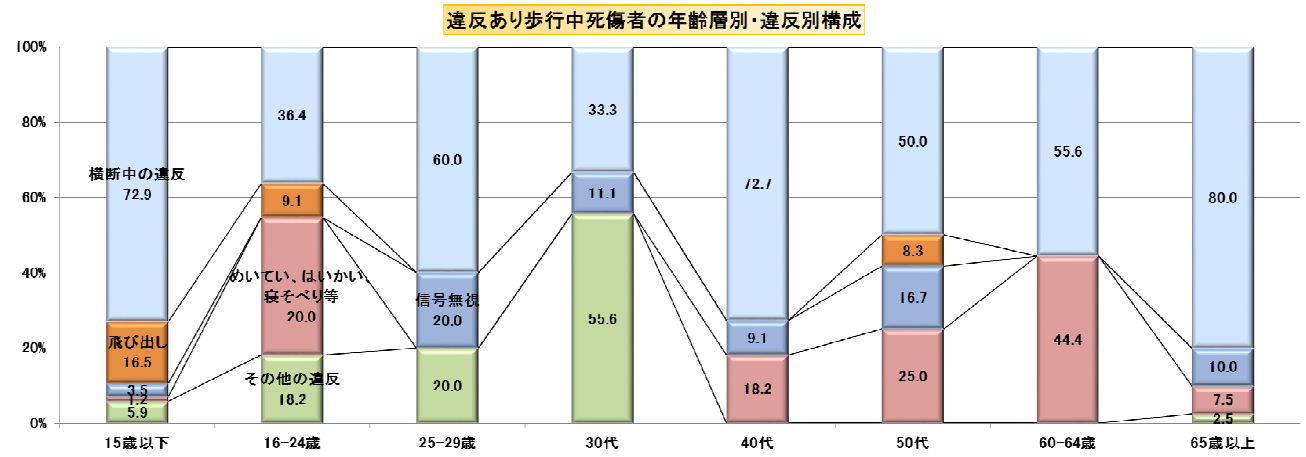
歩行者関連の事故件数

年別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
歩行者関連事故発生件数			903	940	913	943	950	883	820	764	787	716	−71	−9.0	79
	死者数		13	19	11	16	22	12	20	13	9	16	7	77.8	123
	負傷者数		910	947	920	948	951	896	818	774	788	714	−74	−9.4	78
		うち重傷者	218	205	212	206	222	183	152	187	198	180	−18	−9.1	83
		うち軽傷者	692	742	708	742	729	713	666	587	590	534	−56	−9.5	77

※ 関連事故発生件数は、歩行者が第1当事者、第2当事者以下いずれの場合も関係した事故を含む。
※ 死者数、負傷者数は、交通事故により死傷した歩行者の人数。



平成30年中の歩行者が関係した事故は716件で、前年に比べ71件（9.0%）減少しましたが、死者は16人で、前年に比べ7人（77.8%）増加しました。



法令違反		15歳以下	16-24歳	25-29歳	30代	40代	50代	60-64歳	65歳以上	総計
横断中の違反	横断歩道外横断	13	1	2	1	4	5	2	20	48
	斜め横断	1				1		1	2	5
	走行車両の直前直後の横断	37	3	1	1	1			6	49
	駐停車車両の直前直後の横断	11				2			1	14
	横断禁止場所の横断				1		1	2	3	7
	計	62	4	3	3	8	6	5	32	123
飛び出し		14	1				1			16
信号無視		3		1	1	1	2		4	12
めいてい、はいかい、寝そべり等		1	4			2	3	4	3	17
その他の違反		5	2	1	5				1	14
違反あり合計		85	11	5	9	11	12	9	40	182
調査不能					1					1
違反なし		92	37	24	61	54	64	42	173	547
総計		239	52	32	74	73	82	56	245	853

構成率										
	全死者に占める歩行中の死者				50.0	33.3		100.0	50.0	42.1
	全負傷者に占める歩行中の負傷者	39.2	5.7	5.7	6.7	7.5	11.0	18.0	29.9	13.4

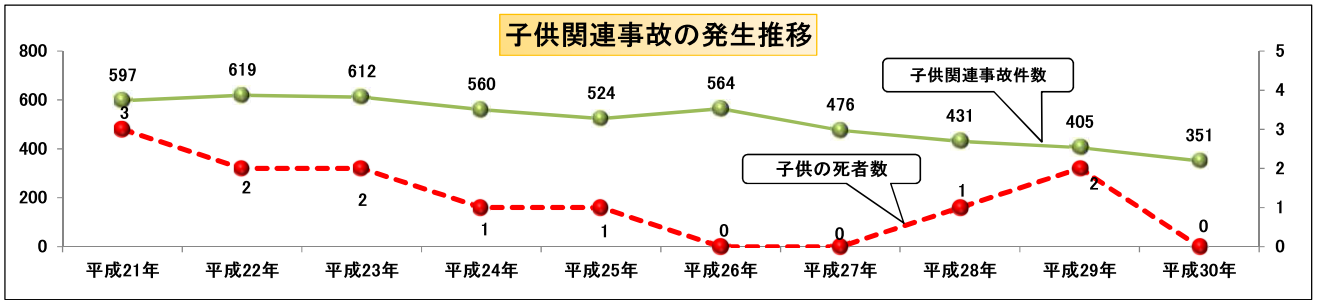
違反が認められた歩行者を年齢層別で見ると、15歳以下が4割以上で最も多く、次いで65歳以上となっています。
また、違反別では横断中の違反が7割を占めています。

９　子供（中学生以下）の事故発生状況

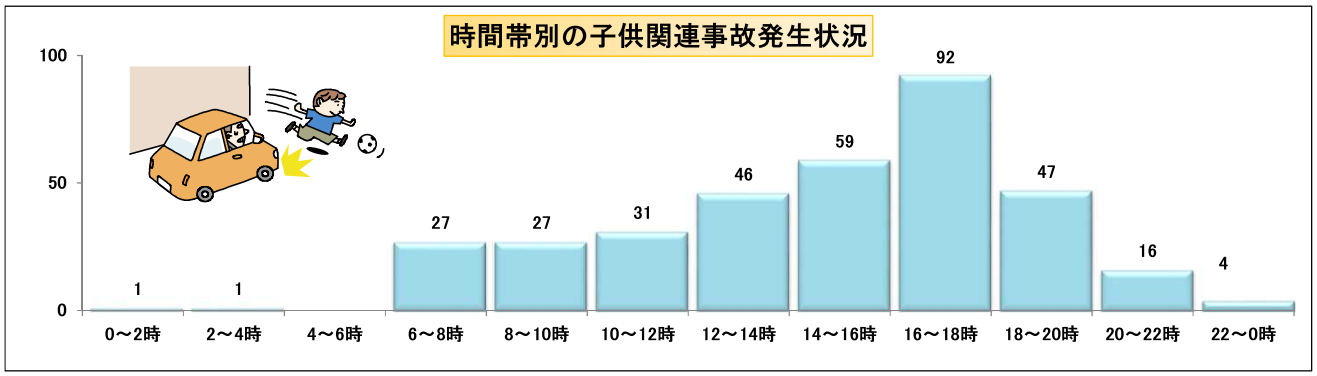
子供関連の事故件数

年　別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
子供関連事故発生件数			597	619	612	560	524	564	476	431	405	351	−54	−13.3	59
	死者数		3	2	2	1	1			1	2		−2	−100.0	
	負傷者数		668	698	669	630	583	667	533	499	461	411	−50	−10.8	62
		うち重傷者	58	59	60	50	50	42	46	38	49	35	−14	−28.6	60
		うち軽傷者	610	639	609	580	533	625	487	461	412	376	−36	−8.7	62

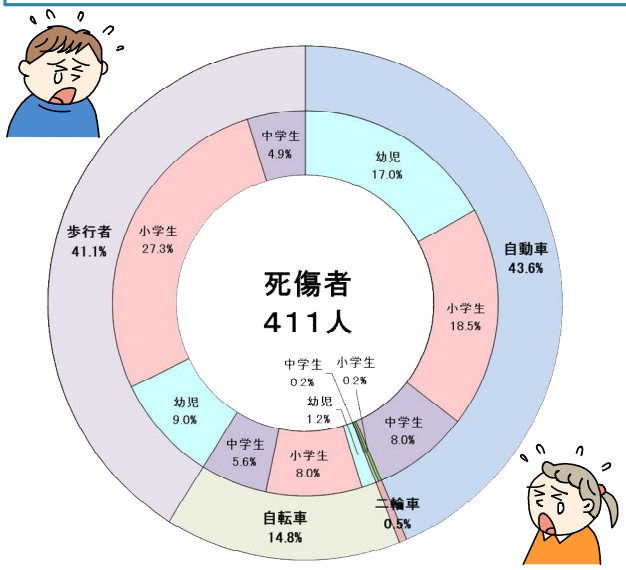
※　関連事故発生件数は、子供が第１当事者、第２当事者以下いずれの場合も関係した事故を含む。
※　死者数、負傷者数は、交通事故により死傷した子供の人数。

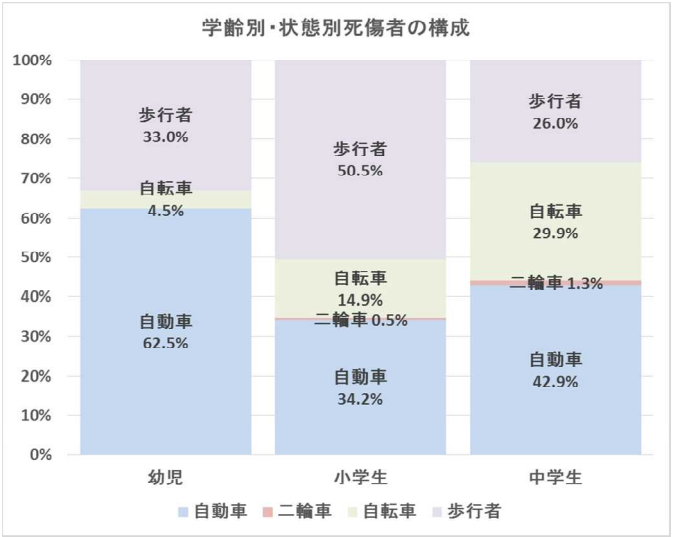


平成30年中の子供が関係した事故は351件で、前年に比べ54件減少し、子供の死者はありませんでした。



時間帯別の子供が関係した事故は、放課後の16時～18時の時間帯に最も多く発生しています。





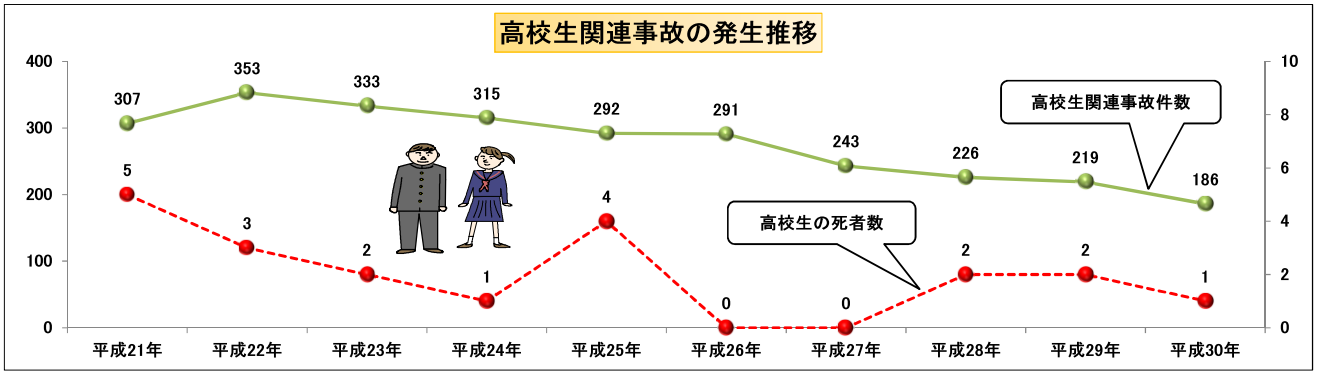
自動車乗車中の死傷者は43.6%で最も多く、次いで歩行者の死傷者が多くなっています。
幼児と中学生は、自動車乗車中が最も多く、小学生は、歩行中が最も多くなっています。

10　高校生の事故発生状況

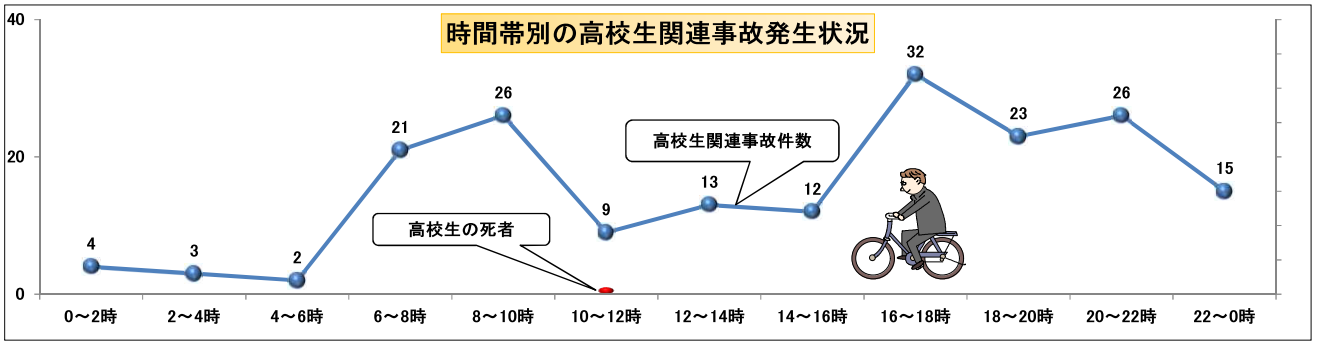
高校生関連の事故件数

年　別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
高校生関連事故発生件数			307	353	333	315	292	291	243	226	219	186	−33	−15.1	61
	死者数		5	3	2	1	4			2	2	1	−1	−50.0	20
	負傷者数		294	322	315	298	270	265	236	200	191	195	4	2.1	66
		うち重傷者	44	48	55	41	35	34	39	27	18	21	3	16.7	48
		うち軽傷者	250	274	260	257	235	231	197	173	173	174	1	0.6	70

※　関連事故発生件数は、高校生が第1当事者、第2当事者以下のいずれの場合も関係した事故を含む。
※　死者数、負傷者数は、交通事故により死傷した高校生の人数。



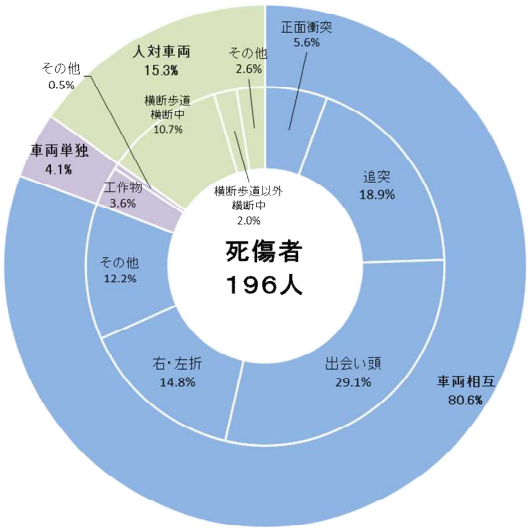
平成30年中の高校生が関係した事故は186件で、前年に比べ33件（15.1%）減少し、高校生の死者は1人でした。



時間帯別の高校生が関係した事故は、下校後の16時～18時までの時間帯に最も多く発生し、次いで朝の登校時間帯の8時～10時と20時～22時の時間帯に多く発生しています。

高校生の事故類型別・状態別死傷者数

事故類型		自動車	二輪車	自転車	歩行者	総計
車両相互	正面衝突	8	3			11
	追突	29	8			37
	出会い頭	3	30	24		57
	追越追抜時		1	2		3
	すれ違い時	1				1
	左折時		2	9		11
	右折時	1	12	5		18
	車両相互　その他	5	8	7		20
	計	47	64	47		158
車両単独	工作物	4	3			7
	駐車車両(運転者不在)					
	転倒		1			1
	その他					
	計	4	4			8
人対車両	横断歩道横断中				21	21
	横断歩道以外横断中		1		3	4
	人対車両　その他				5	5
	計		1		29	30
総　計		51	69	47	29	196



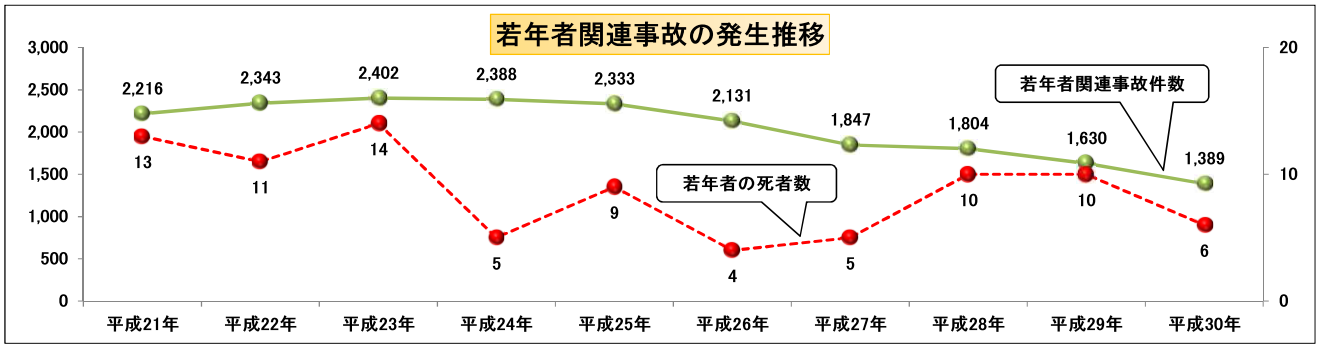
事故類型別・状態別死傷者では、二輪乗車中の出会い頭事故が最も多く、次いで自動車乗車中の追突となっています。
また、高校生の死傷者は、二輪車乗車中（69人、35.2%）が最も多くなっています。

11　若年者（16歳～24歳）の事故発生状況

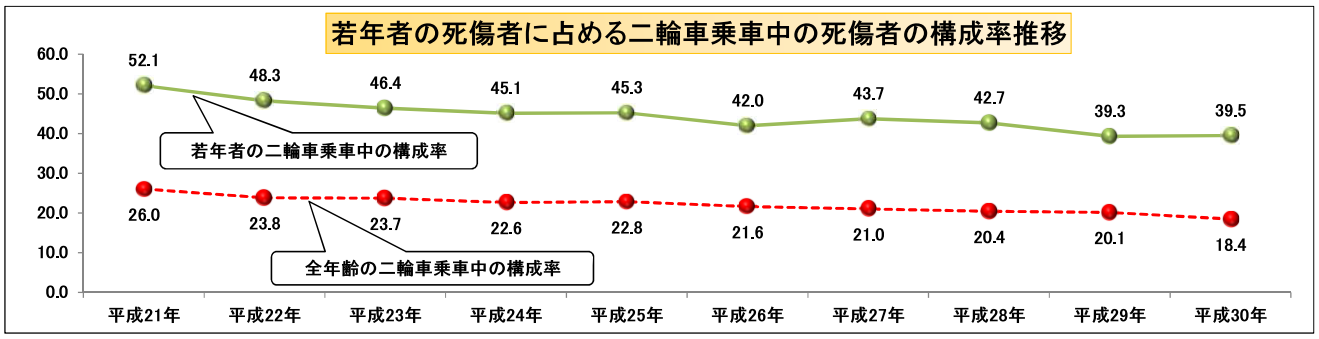
若年者関連の事故件数

年　別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
若年者関連事故発生件数			2,216	2,343	2,402	2,388	2,333	2,131	1,847	1,804	1,630	1,389	−241	−14.8	63
	死者数		13	11	14	5	9	4	5	10	10	6	−4	−40.0	46
	負傷者数		1,480	1,513	1,538	1,524	1,429	1,297	1,095	1,081	990	845	−145	−14.6	57
		うち重傷者	174	176	150	165	142	108	116	118	98	90	−8	−8.2	52
		うち軽傷者	1,306	1,337	1,388	1,359	1,287	1,189	979	963	892	755	−137	−15.4	58

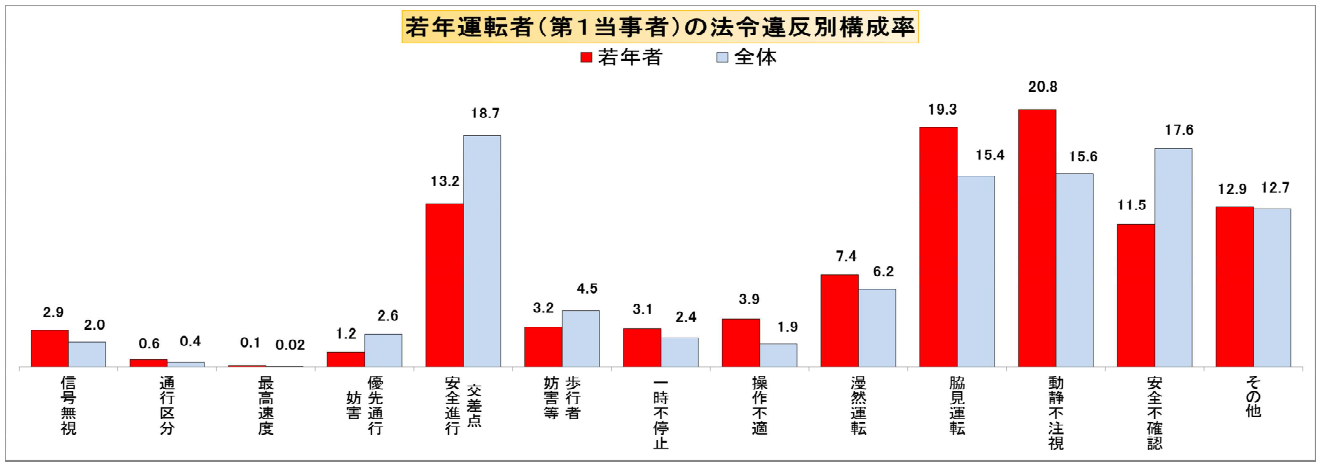
※　関連事故発生件数は、若年者が第１当事者、第２当事者以下いずれの場合も関係した事故を含む。
※　死者数、負傷者数は、交通事故により死傷した若年者の人数。



平成30年中の若年者が関係した事故は1,389件発生し、前年に比べ241件（14.8%）減少し、若年者の死者は6人でした。



平成30年中の若年者の死傷者（851人）のうち、二輪車乗車中の死傷者は336人（死傷者に占める構成率39.5%）で、全年齢（同18.4%）の約2倍も高くなっています。
また、若年者の死者6人のうち、5人は二輪車乗車中となっており、過去の推移をみても、若年者は二輪車乗車中に死傷する割合が高くなっています。



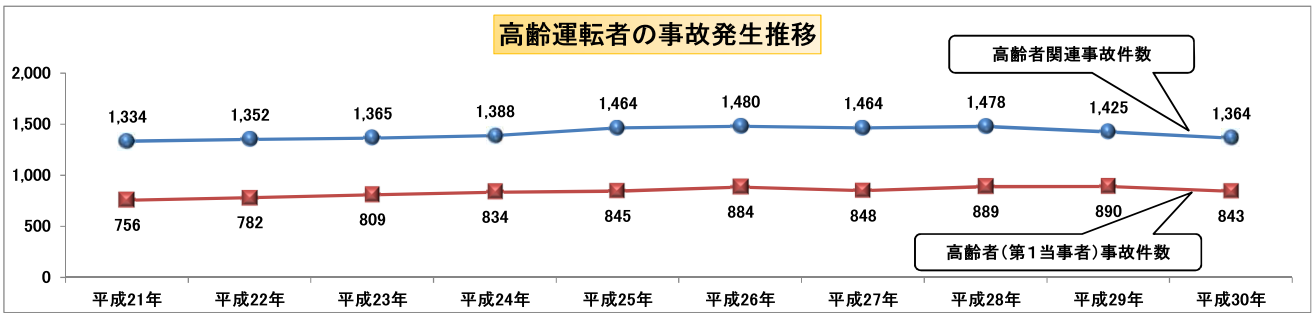
平成30年中の若年運転者（第１当事者）の法令違反は、動静不注視と脇見運転が40.1%を占めており、両者は全体（全年齢）の構成と比べても高い割合となっています。

12　高齢者（65歳以上）の事故発生状況

高齢者関連の事故件数

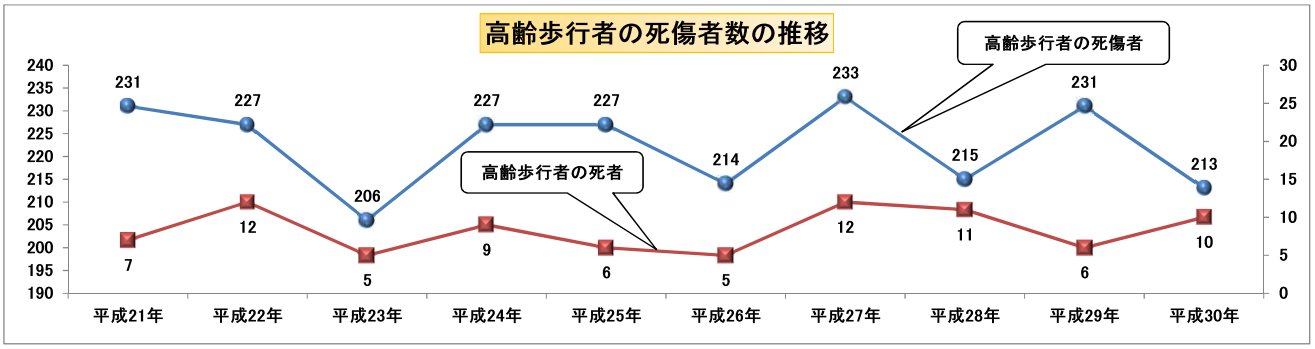
年　別			平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	増減数	増減率	指数
高齢者関連事故発生件数			1,334	1,352	1,365	1,388	1,464	1,480	1,464	1,478	1,425	1,364	−61	−4.3	102
	死者数		12	19	11	11	12	9	15	13	11	20	9	81.8	167
	負傷者数		757	754	751	751	828	804	764	734	728	679	−49	−6.7	90
		うち重傷者	165	182	168	145	159	162	134	157	166	164	−2	−1.2	99
		うち軽傷者	592	572	583	606	669	642	630	577	562	515	−47	−8.4	87

※　関連事故発生件数は、高齢者が第１当事者、第２当事者以下いずれの場合も関係した事故を含む。
※　死者数、負傷者数は、交通事故により死傷した高齢者の人数。

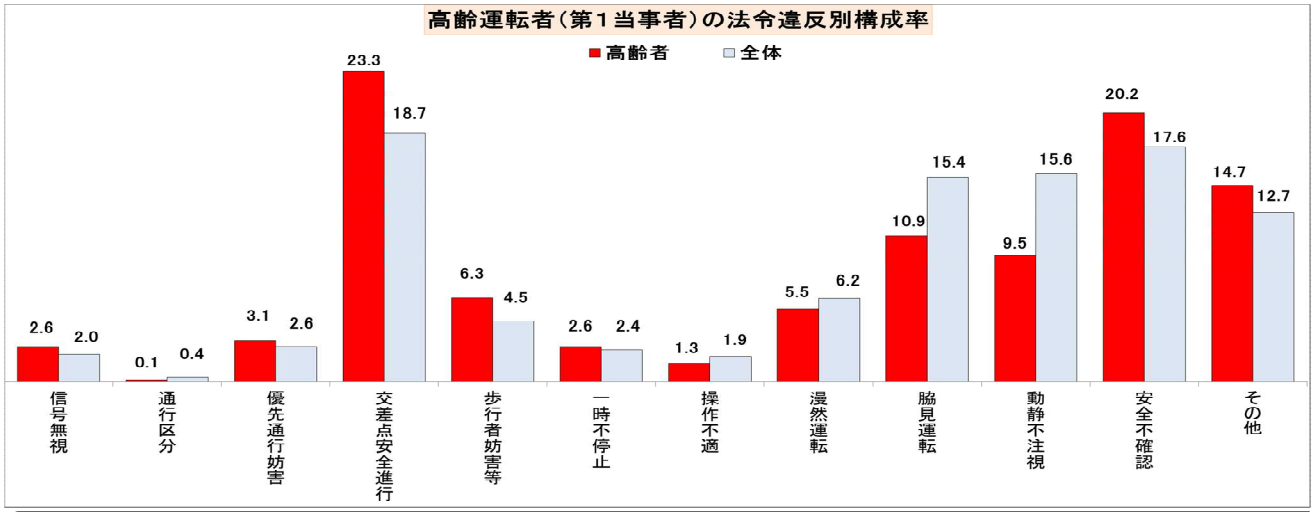


※　高齢者事故件数は、車両運転中の高齢者が第1当事者となった交通事故件数。

平成30年中の高齢者が関係した事故は1,364件で、前年に比べ61件（4.3%）の減少となっています。
また、高齢運転者が原因（第１当事者）となった事故は843件となっています。



平成30年中の高齢歩行者の死傷者は213人で、うち死者は10人となっており、前年に比べ４人の増加となっています。



高齢運転者（第１当事者）の法令違反は、全体（全年齢）と比べ、信号無視、優先通行妨害、交差点安全進行義務違反、歩行者妨害等、一時不停止、安全不確認、その他の割合が高くなっています。